

令和2(2020)年12月18日

学部生・院生の皆さんへ

副学長(教務担当) 朴 昌明
副学長(学生担当) 狐塚 賢一郎

年明け授業期間における授業実施等について

11月下旬より本学内において複数の新型コロナウイルス感染者が発生したことに伴い、12月2日に年内授業の全てをオンラインで行う等の緊急措置を講じました。その際及びその後に感染が認められた学生たちは幸いにも快方に向かい、接触者の多くはPCR検査の結果が陰性と判明し、当局から一連の感染は一応の収束とみられる旨の判断がありました。

については、学生の皆さんと教職員の安全・感染拡大防止に重点をおきつつ最低限必要な授業運営の両立を考慮した結果、年明け授業期間(補講期間を含む)における授業実施基本方針を以下のとおりとしますので、お知らせします。そして、学生の皆さんは感染防止とともに健康管理には十分ご注意ください。

なお、感染情勢によっては、急遽年明け授業を全てオンラインで実施する措置に変更する場合があります。本学公式サイトや学生ポータルサイト(ポタロウ)を定期的に確認してください。

1. 次に該当する対面型授業は、十分な感染防止策を講じた上で実施し、これ以外は原則としてオンラインで実施します。

- ① 当初から年明け授業期間中に予定されている対面型授業
 - ② 当初は年内授業期間中に予定されていた対面型授業のうち、緊急措置(12/1付)により年明け授業期間中に延期した対面型授業
 - ③ 予め所定の確認を経て、補講期間中に予定されている対面型授業
- また、新型コロナウイルス感染状況の変化により、今まで対面授業に参加をし、対面授業特例措置に切り替えを希望する場合には、学生ポータルサイト(ポタロウ)11/25付お知らせ「2020秋学期対面授業 特例措置申請について」を確認のうえ、手続を行ってください。

2. 不要不急の入構は避けてください

- ① 不要不急の入構は遠慮してください。
- ② 新型コロナウイルス感染予防、感染拡大防止に鑑み、引き続き、学生の皆さんには、『健康管理チェックシート』を活用し、体温測定などの記録による日々の体調管理とともに、簡単な日々の行動(誰(友人など)と会ったのか、何処に行ったかなど)についての記録の徹底をお願いします。
- ③ 就職活動、各種証明書の取得、奨学金手続き及び在留資格手続き等の通常窓口業務全般並びに卒論・修論指導(要指導教員との予約)、メディアセンター利用等、明確な目的がある学生の入構は可とします。個別の予約も不要です。用件が済み次第、速やかに帰路についてください。

以上